

HIJET [S700V/710V/700W/710W] "FUZZ" (ハロゲンヘッドライト車用)

取付説明書

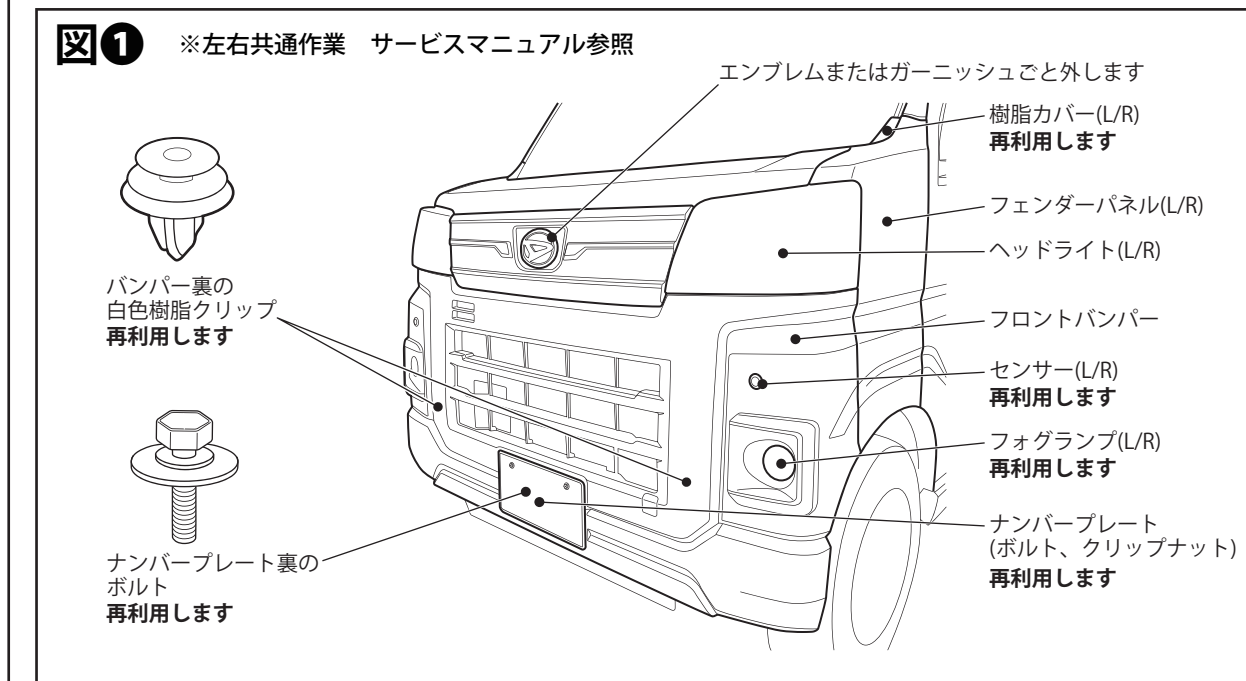
DAMID
Styling Effect

FACE CHANGE KIT

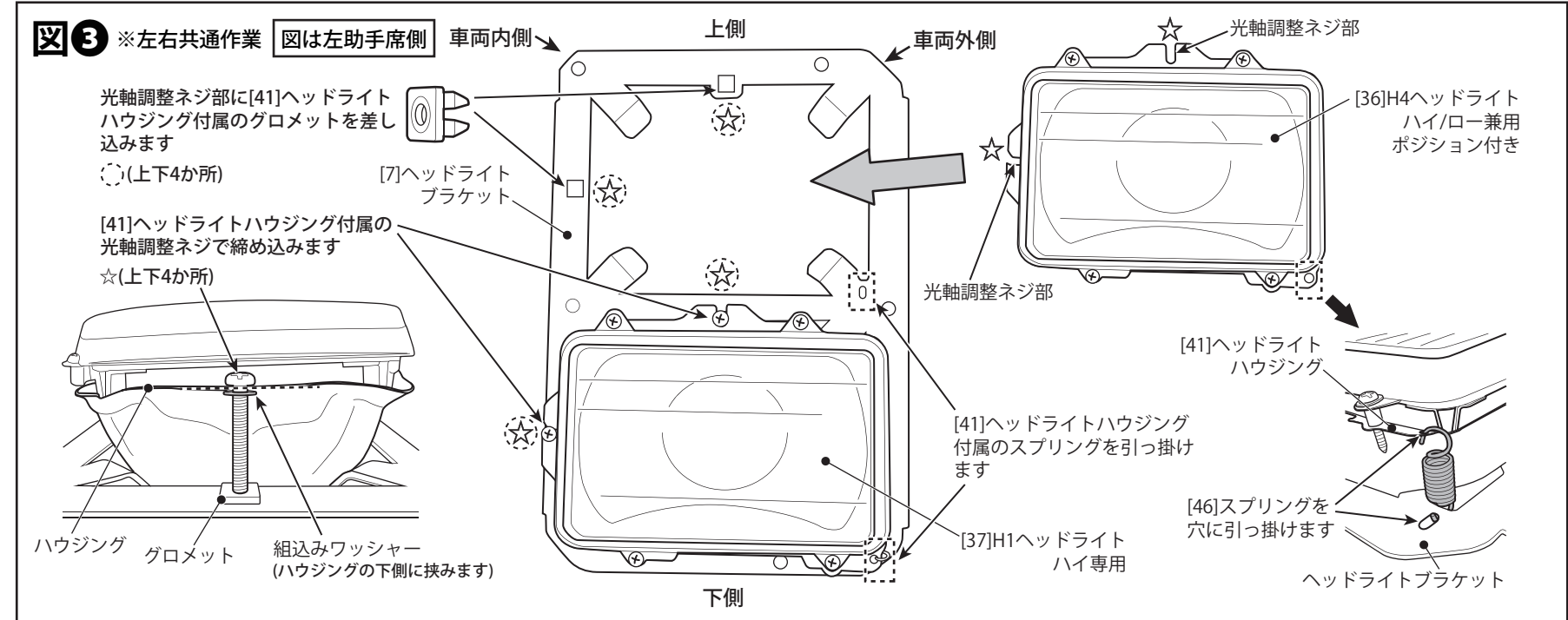
フェイスチェンジキット

作業手順 ■取り付け前に必ずPAGE 6の注意事項をお読みください■

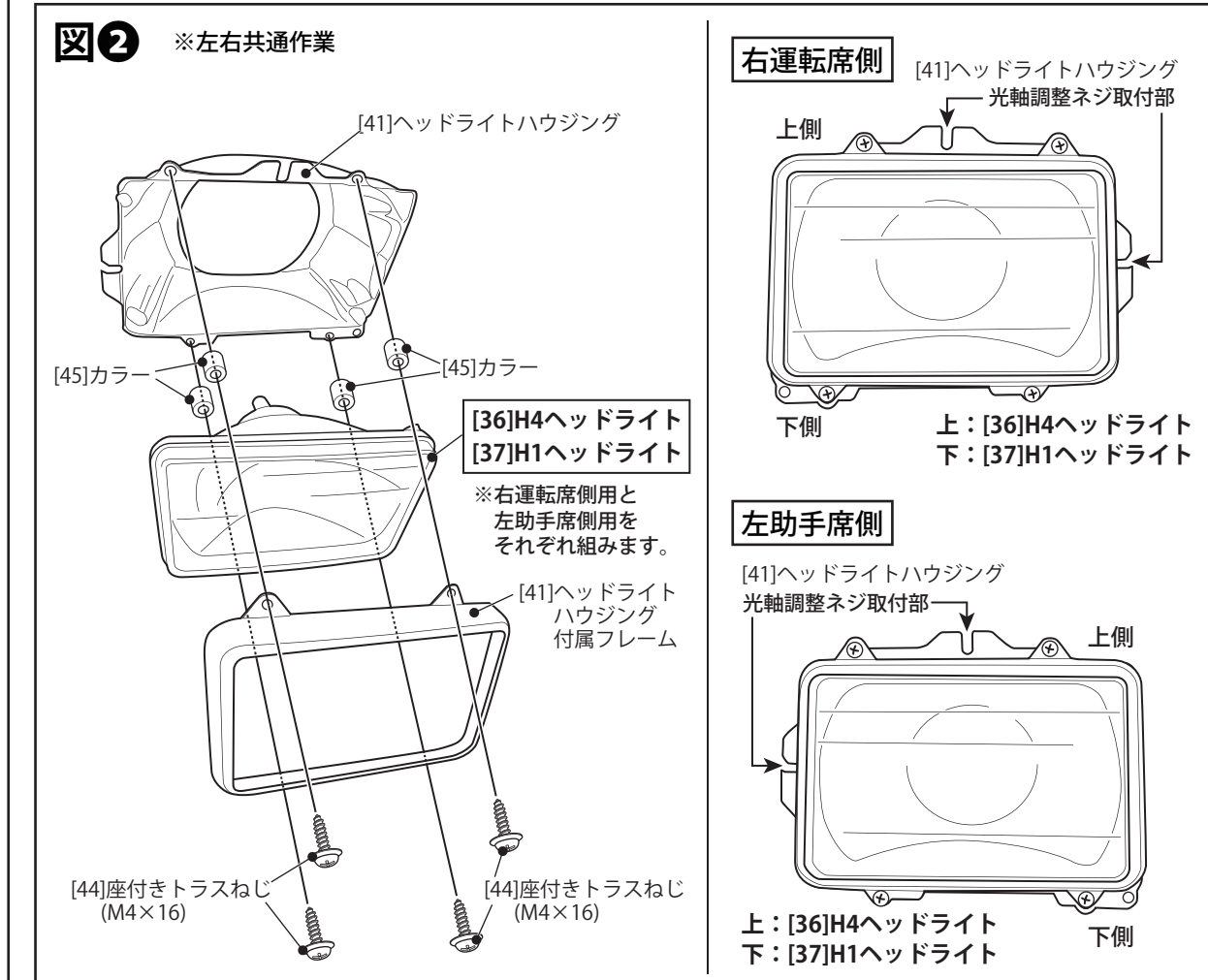
手順1. 下図を参考に、車両から図示純正部品を取り外します。



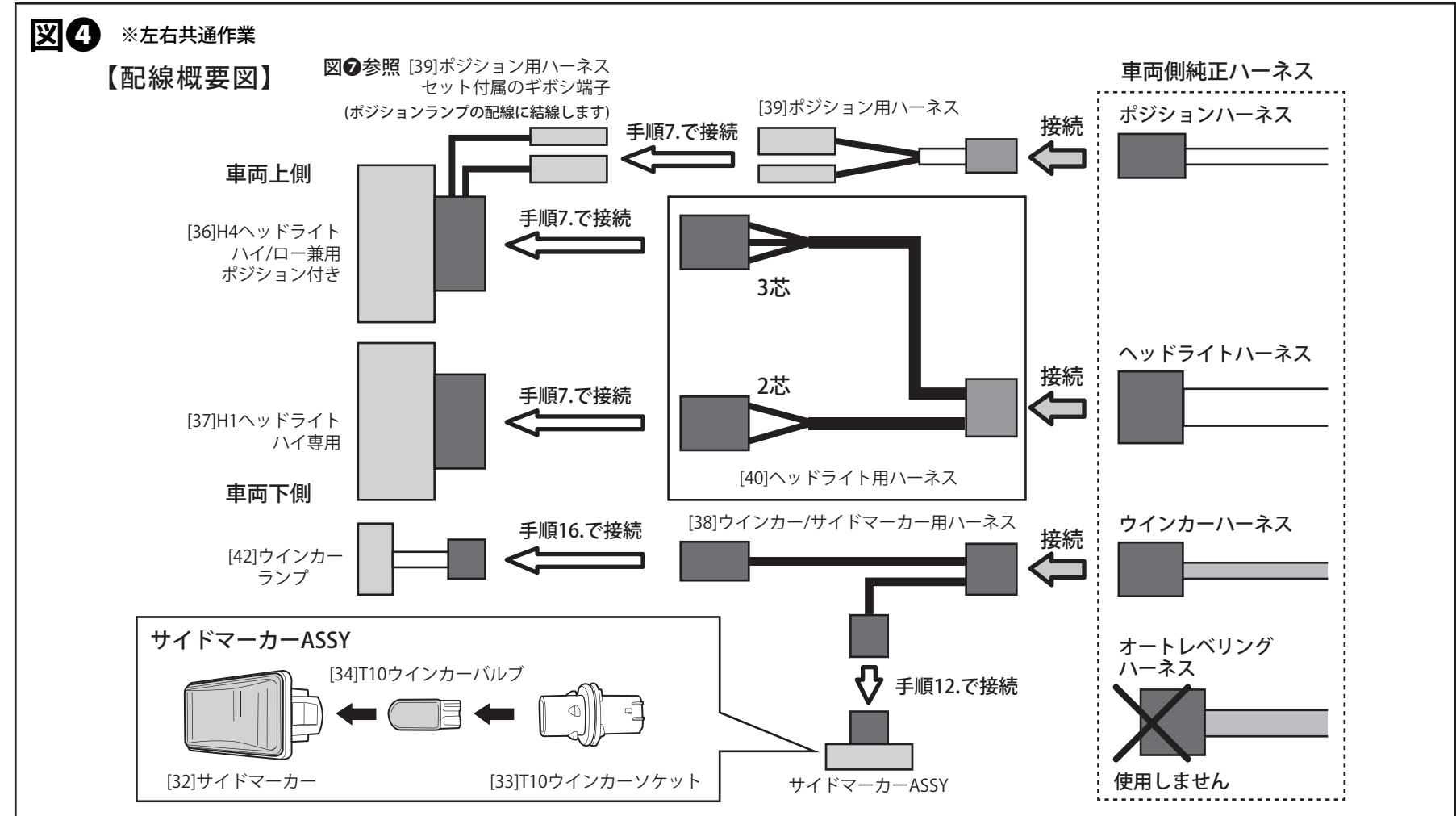
手順3. 下図を参考に、[7]ヘッドライトブラケットに手順2.で組み付けたヘッドライトを取り付けます。(以下ヘッドライトASSY)



手順2. 下図を参考に、[41]ヘッドライトハウジングに[36]H4ヘッドライトと[37]H1ヘッドライトを取り付けます。



手順4. 図4と図7を参考に、各ハーネス[38] [39] [40]を車両側ハーネスに接続します。



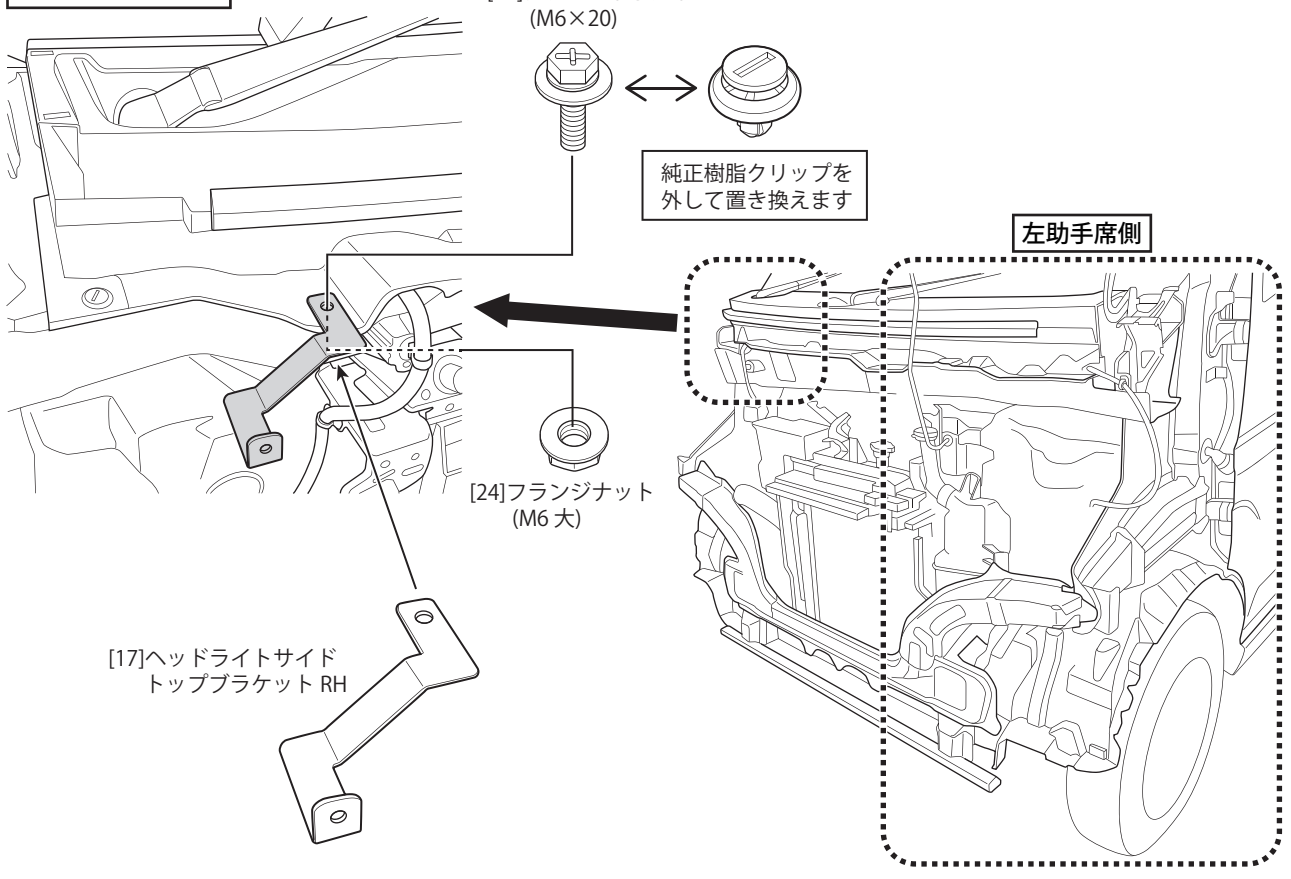
FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

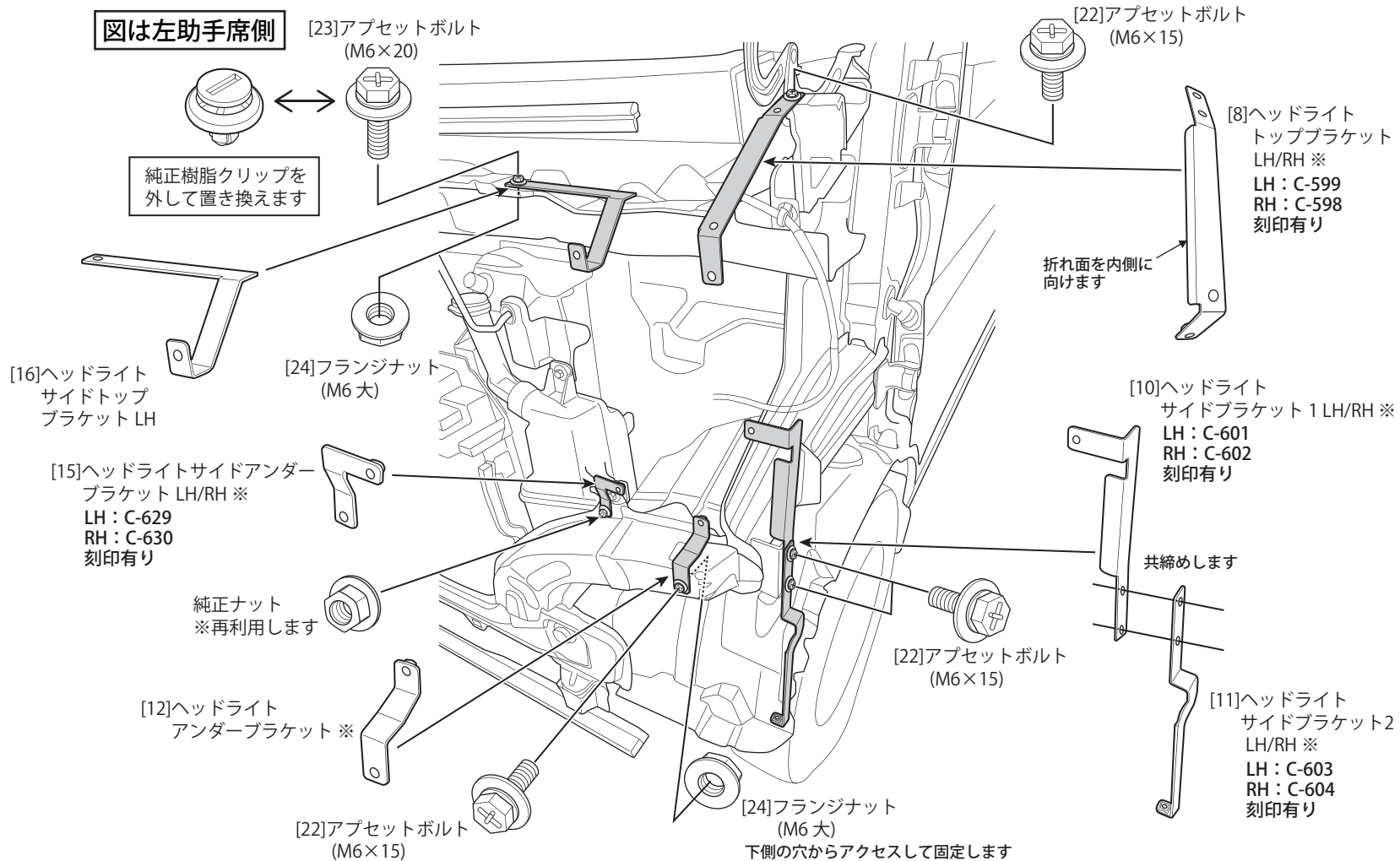
手順5. 下図を参考に、各ブラケットを車両に取り付けます。

図5 ※左右共通作業

図は右運転席側



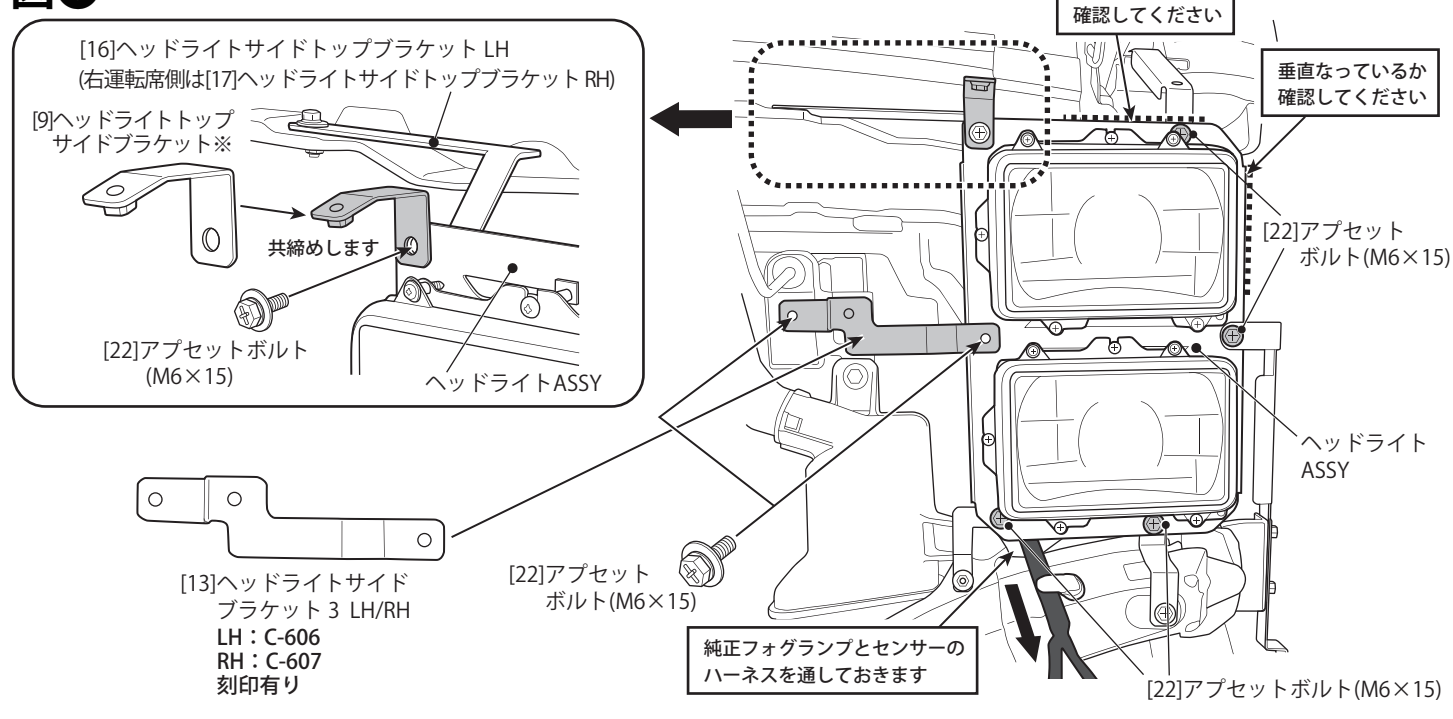
図は左助手席側



手順6. 下図を参考に、手順3.で組み付けたヘッドライトASSYを手順5.で車両に取り付けた各ブラケットに取り付けます。

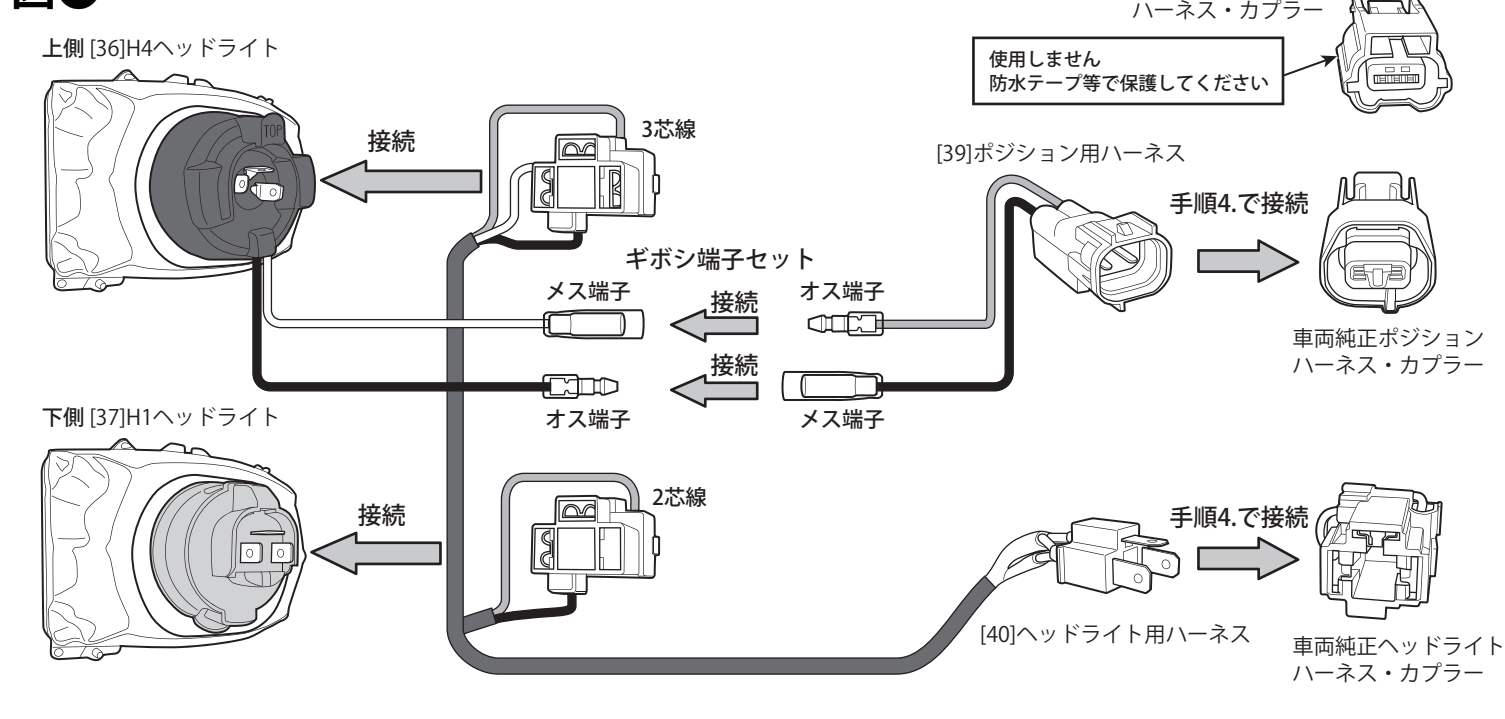
図6 ※左右共通作業

各ブラケットが水平、垂直になっているか確認してください。



手順7. 図7と図4を参考に、各ハーネスをヘッドライトおよびポジションランプに接続します。

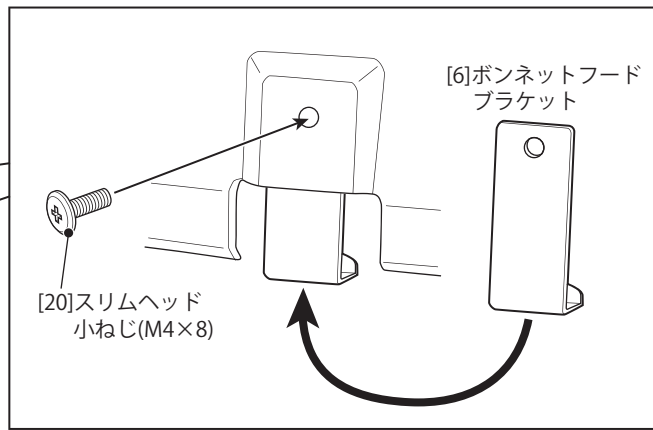
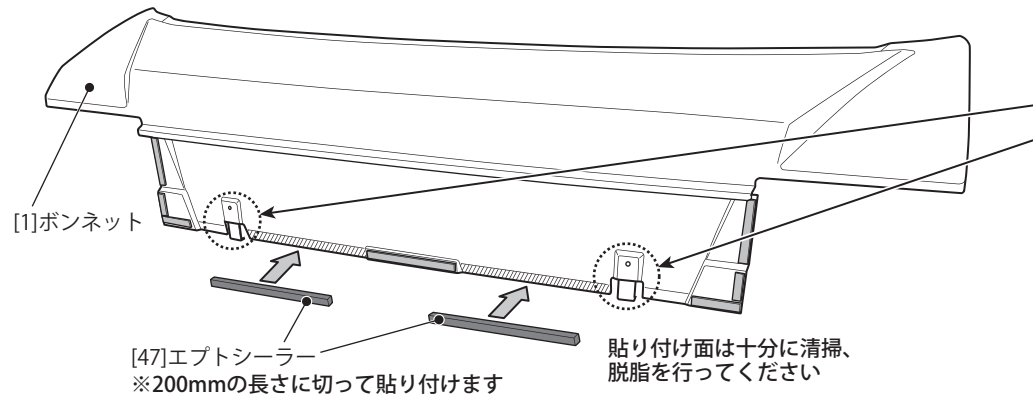
図7 ※左右共通作業



手順8. 下図を参考に、[1]ボンネットを取り付けます。

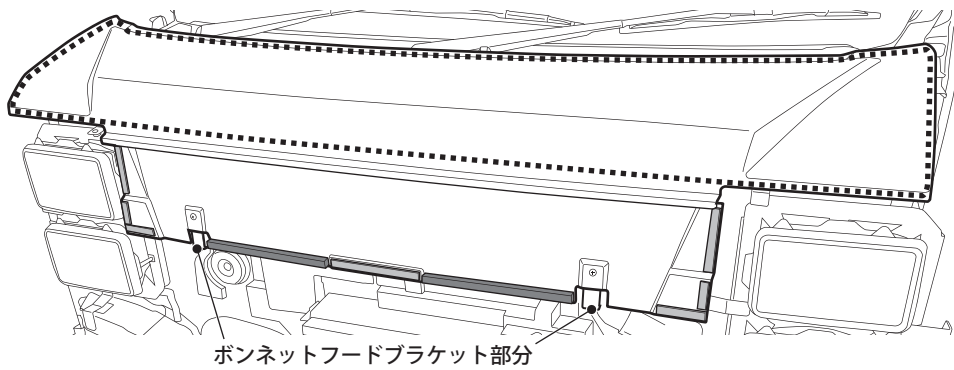
8

[1]ボンネット表面下端の斜線部に[47]エプトシーラーを貼り付けます。丸点線部には[6]ボンネットフードブラケットを取り付けます。



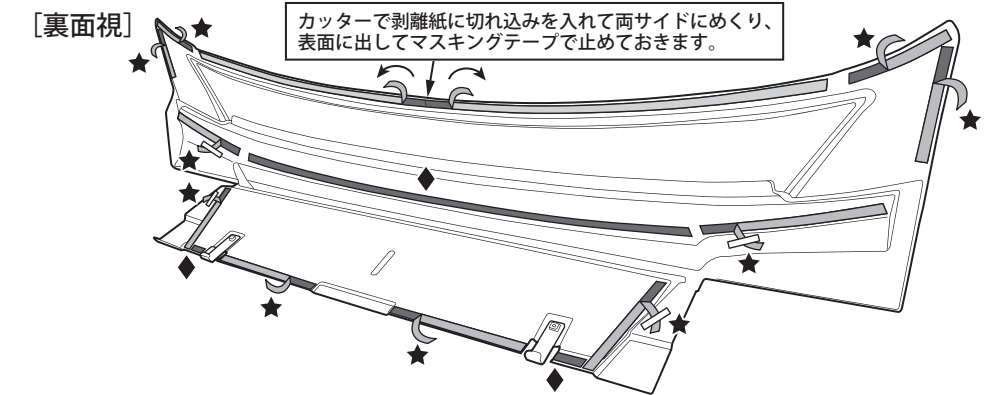
ボンネットフードブラケット部分を車両ボンネットフード下端末に引っ掛けながら、[1]ボンネットを仮合わせして両面テープ貼り付け位置を確認します。一旦[1]ボンネットを外して両面テープ貼り付け位置(点線部)に[43]PACプライマー N-200を塗布して、10分以上乾燥させてください。

※貼り付け面は十分に清掃、脱脂を行ってください



★印：[1]ボンネット裏面の両面テープの剥離紙を3cmほど剥がして外側にめくってマスキングテープで止めておきます。

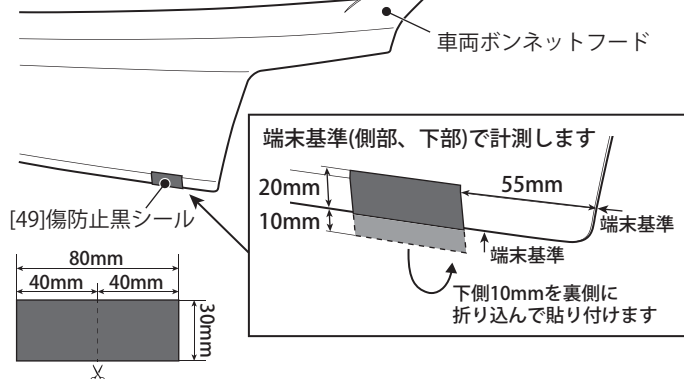
◆印：両面テープの剥離紙を全て剥がしておきます。



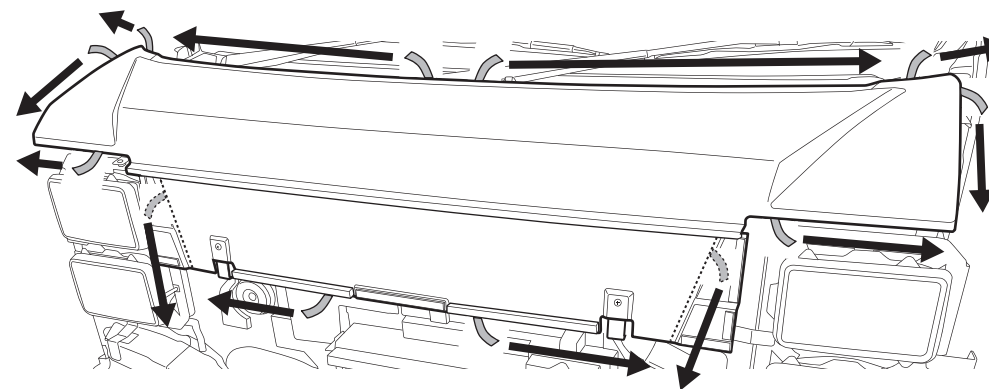
車両ボンネットフードに[49]傷防止黒シールを半分に切って貼り付けます。

※貼り付け面は十分に清掃、脱脂を行ってください

※左右共通作業

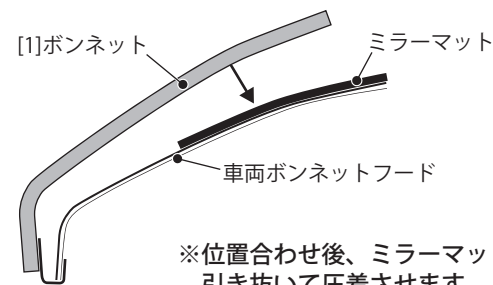


仮合わせの時と同様の手順で[1]ボンネットを載せて両面テープの剥離紙を引き抜き、圧着させます。



◆取り付け方のコツ◆

両面テープが間違った位置に貼り付いてしまわないよう、梱包材のミラーマットを先に挟んでおくと、スムーズに位置出し、接着ができます。

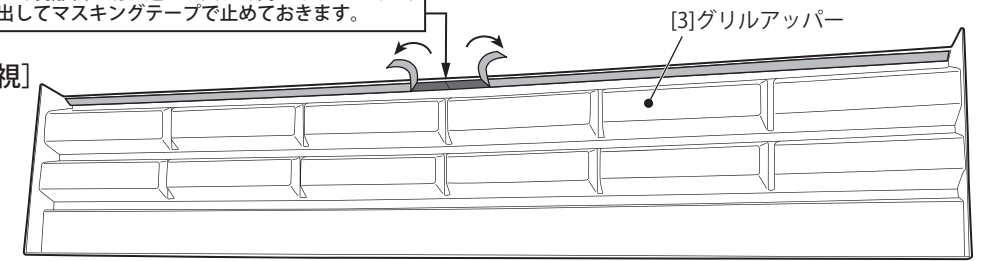


手順9. 下図を参考に、[3]グリルアッパーを取り付けます。

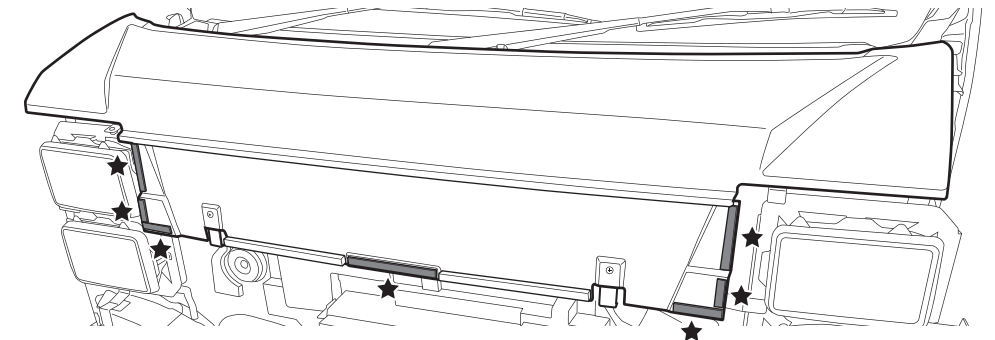
9

カッターで剥離紙に切れ込みを入れて両サイドにめくり、表面に出してマスキングテープで止めておきます。

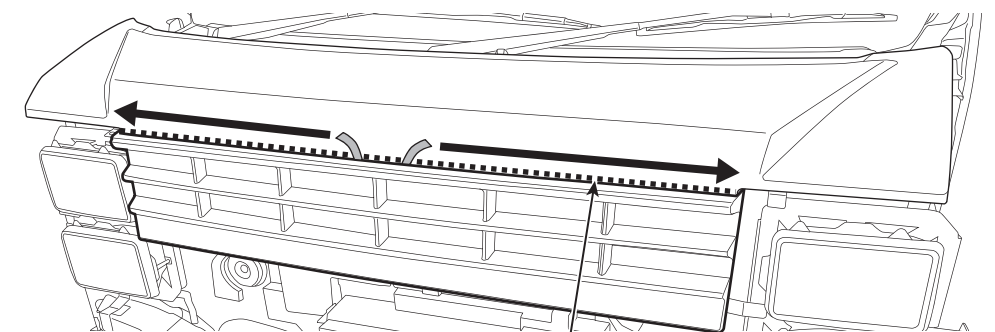
[裏面視]



★印：[1]ボンネットの両面テープの剥離紙を全て剥がしておきます。



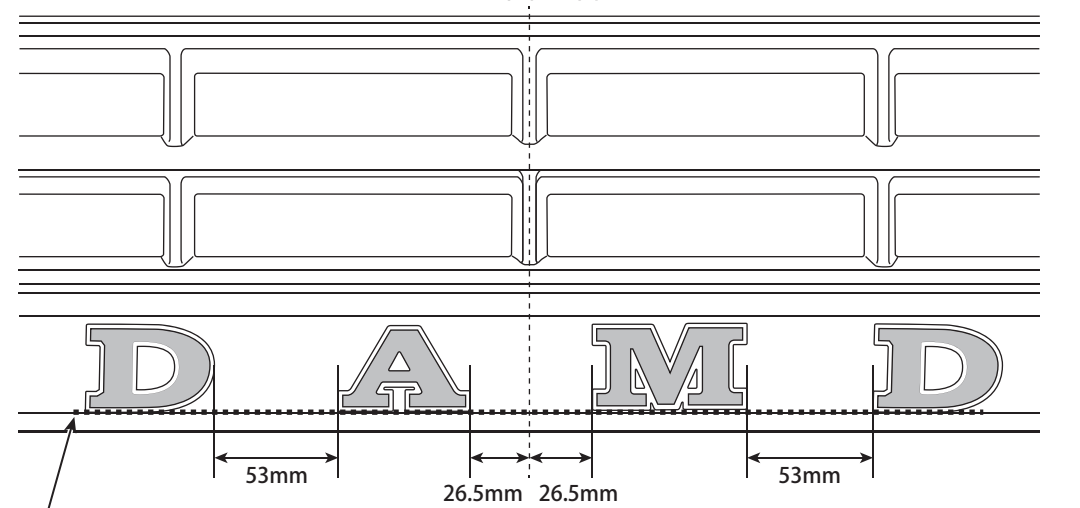
[3]グリルアッパーを[1]ボンネットにあてがい、両面テープの剥離紙を引き抜いて圧着させます。



手順10. 下図を参考に、[48]ダムドエンブレムを[3]グリルアッパーに貼り付けます。

10

センターの位置を出します

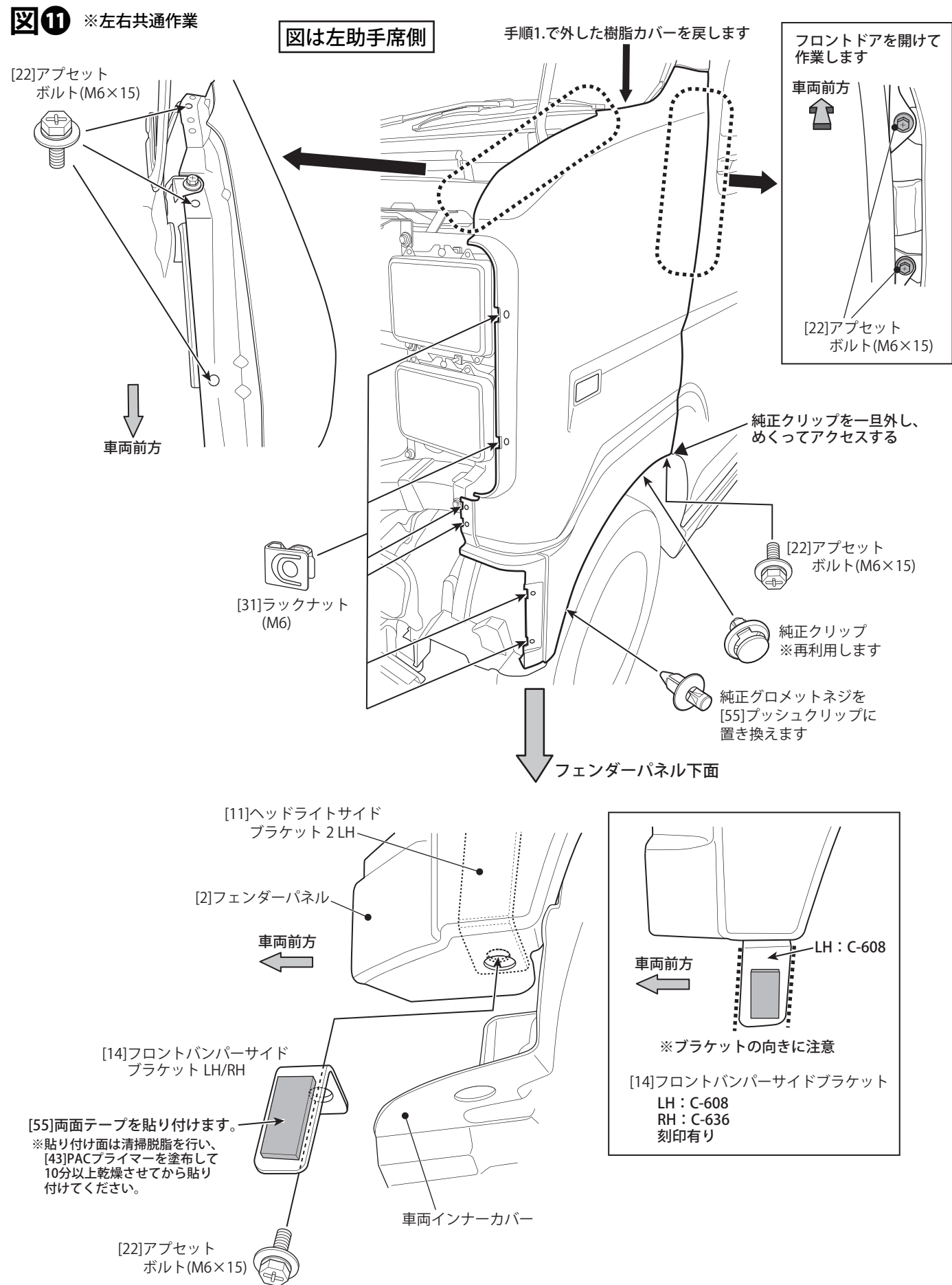


文字の下端をグリルアッパーのR止まり(点線)に合わせます

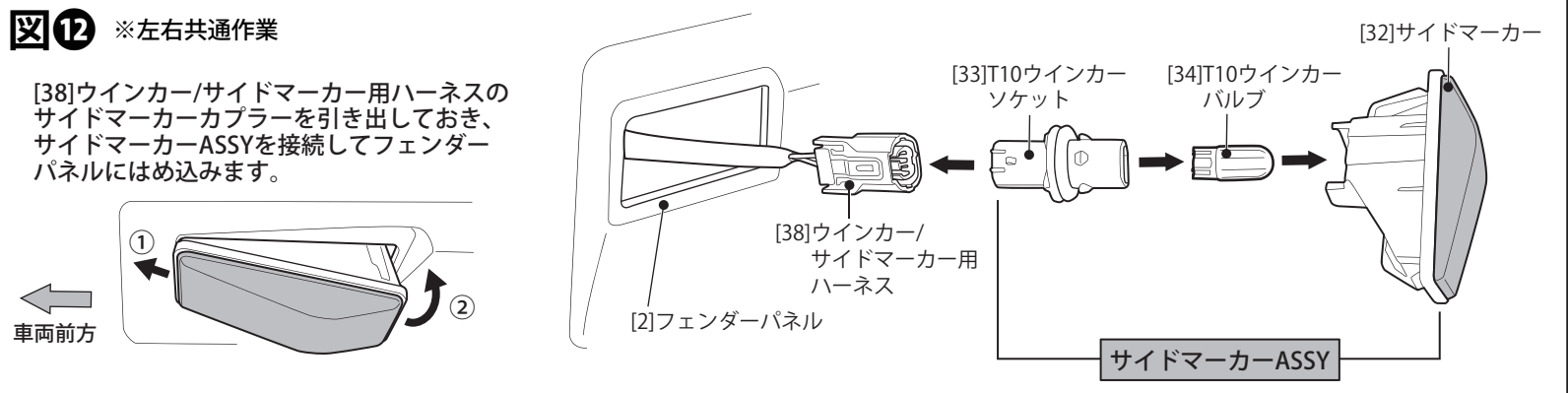
FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

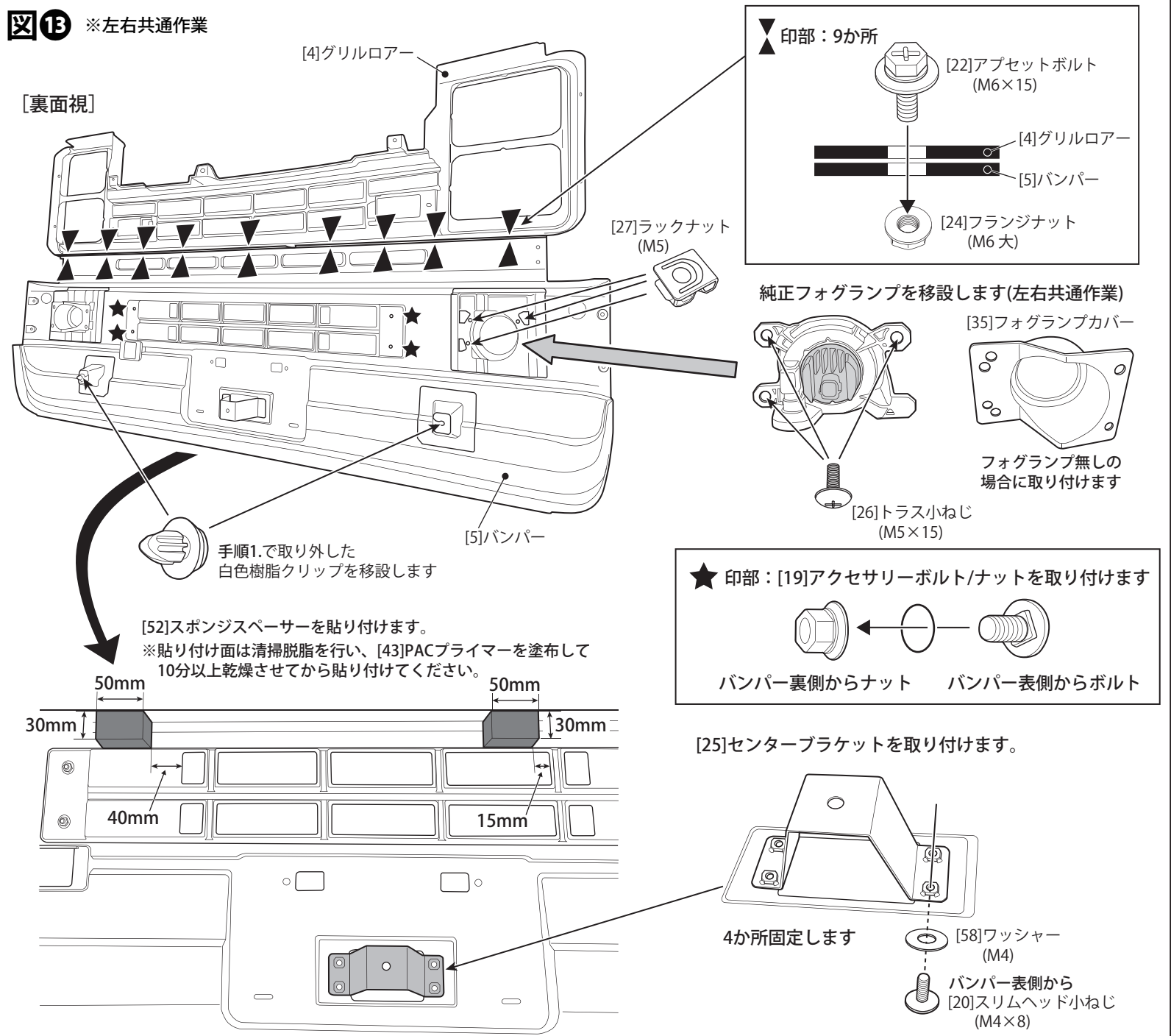
手順11. 下図を参考に、車両に[2]フェンダーパネルを取り付けます。



手順12. 図12と図4を参考に、サイドマーカーASSYを[2]フェンダーパネルに取り付けます。



手順13. 下図を参考に、[4]グリルローアと[5]バンパーを締結して各パーツを取り付けます。



FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

手順14. 下図を参考に、グリルローアとバンパーに各パーツを取り付けます。

図14 ※左右共通作業

[21]フランジナット (M4)

[42]ウインカーランプ LH/RH

刻印があります
左側：LH
右側：RH

[30]トラス小ねじ (M4×20)

[50]センサーベゼルをバンパー表側から差し込みます。

- ・車両左側は爪の長い方を上方向に向けます。
- ・車両右側は爪の長い方を下方向に向けます。

爪の長い方
車両左側は上方向に向ける
上方向
下方向

牽引フックカバー

[牽引フックカバー裏面] [バンパー側]

[46]マジックテープ
空間をまたいで貼り付けます

[46]マジックテープ

貼り付け面に[43]PACプライマー N-200を塗布し、10分以上乾燥させてから[46]マジックテープの剥離紙を剥がして貼り付けます。

手順15. 下図を参考に、車両下面両サイドに[18]フロントバンパーアンダーブラケット LH/RHを取り付け、インナーカバーに穴位置をトレースして穴開け後、締結させます。

図15 ※左右共通作業

車両の穴を利用します

[22]アプセットボルト (M6×15)

穴位置をインナーカバーにトレースしてφ7の穴をあけ、ボルト/ナットで締結させます

[24]フランジナット (M6大)

[18]フロントバンパーアンダーブラケット LH
LH：C-594
RH：C-595
刻印有り

手順16. 下図を参考に、車両にグリルローアとバンパーを取り付けます。

図16 ※左右共通作業

[22]アプセットボルト (M6×15)

[22]アプセットボルト (M6×15)

[28]極低頭ボルト (M6×16 黒色)

[56]ワッシャー (M6 黒色)

[28]極低頭ボルト (M6×16 黒色)

[56]ワッシャー (M6 黒色)

[28]極低頭ボルト (M6×16 黒色)

[56]ワッシャー (M6 黒色)

[28]極低頭ボルト (M6×16 黒色)

[29]極低頭ボルト (M6×16 シルバー色)

[57]ワッシャー (M6 シルバー色)

[58]ワッシャー (M4)

[20]スリムヘッド小ねじ (M4×8)

[18]フロントバンパーアンダーブラケット LH/RHに締結します。
※左右共通作業

取り付けの際に[14]フロントバンパーサイドブラケット LRの両面テープの剥離紙を剥がしてバンパー側面に貼り付けます。
※貼り付け面は十分に清掃、脱脂を行い、PACプライマー N-200を塗布して10分以上乾燥させてから貼り付けてください。

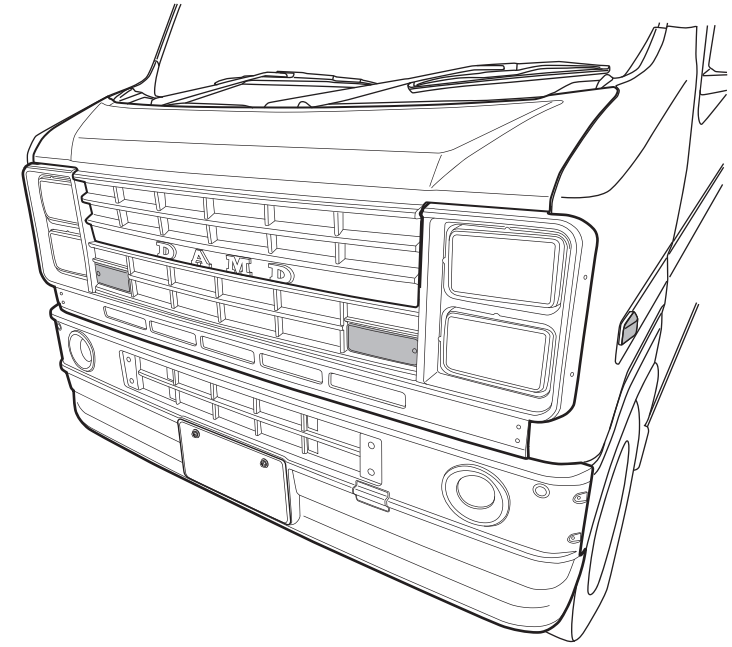
■クリアランス、ランプの点灯確認をして完成です。

★印：センサー部 ※左右共通作業

車両取付の際に接続します。
[50]センサーベゼル

接続後に貼り付けます
※貼り付け面は十分に清掃、脱脂を行ってください。

[51]黒丸シール



- 注意事項 -

本注意事項は作業前に必ずお読みいただき、終了後はお客様へお忘れ無くお渡し下さい。

- 全般的注意事項及び、開梱時確認事項 -

- ・本注意事項及び取付説明書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・開封後、すぐに製品・梱包内容等の確認をお願い致します。塗装／加工後、お取り付け後の交換・返品等は受け出来かねます為、予めご了承ください。
- ・必ず仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行って下さい。

- 安全に関する注意事項 -

- ・本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に停めて安全に作業を行なってください。
- ・サイドブレーキを引き、必ずエンジンを停止させてください。
- ・エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。また、スラッシャー、エキゾーストパイプが十分に冷えた状態で作業をおこなって下さい。
- ・作業は2名以上の複数名行うことをお奨めします。

- 作業前、作業中の一般的注意事項 -

- ・本製品を取り付ける部分は埃や汚れを取り除いて下さい。
- ・ボルト類の締め付け過ぎによる製品の破損を防ぐ為、組付け及び、取付け作業は手締めで行って下さい。エアツールや電動工具による締付けは決して行わないで下さい。
- ・取り外した部品の紛失や傷つき、油脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。
- ・製品の脱落、改造、誤使用等によるケルーム及び故障・事故損害等について弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- 塗装に関する注意事項 -

- ・塗装の際は#400程度のサンダーペーパーで十分に足付けを行なって塗装して下さい。
- ・樹脂製品は、50℃以上の温度での焼付塗装は絶対に行なわないで下さい。
- ・塗装の際は使用する塗料の注意書に従って、下処理、塗装を行って下さい。

- 両面テープ、粘着テープに関する注意事項 -

- ・ボデイクォート等されている車両は接着効果が十分に発揮出来ません。コンパウンドなどを使用し、接着部分のボデイクォート被膜を完全に除去してください。
- ・両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要に応じて両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから施工して下さい。
- ・両面テープの接着時は、圧着を十分に行って下さい（目安圧着力5kgf/㎡）。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。
- ・両面テープ等の再使用はしないで下さい。

- PACプライマーに関する注意事項 -

- ・塗布後は十分に乾燥させて下さい。
- ・塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- ・はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

- 電装系に関する注意事項 -

- ・電装品が関係する製品の場合、必ずバッテリーのマイナス端子を外して作業を行なってください。

- 使用時の注意事項 -

- ・外装部品の場合、自動洗車機の使用は破損を招く恐れがあります。絶対に使用しないでください。
- ・車輻下面に取り付けられる製品の場合、下端と地面との距離が近くなっています。段差、縁石、地下駐車場出入口、輪留めに干渉する恐れがありますので、破損しないよう注意してください。